



キャンプ利用状況 (1月11日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 5,551 名 *2011. 7. 5 ~ 2012. 1. 10 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 6,031 名 *2011. 7. 6 ~ 2012. 1. 10 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区 分	1/11	12	13	14	15	16	17
曜日	水	木	金	土	日	月	火
宿泊者	9	9	8	9	5	6	6
活動者	11	10	9	14	11	7	7
内訳	個人	11	10	9	14	11	7
	団体	0	0	0	0	0	0

きょう 東日本大震災から 10 カ月

大震災からきょうで 10 カ月経ちました。沿岸被災地 12 市町村の市町村長さんに対する地元紙のアンケートでは、5 名の方が復興への見通しについて「あまりついていない」と答えています。災害公営住宅や高台移転地の整備など住宅環境を整えることが課題となっているためです。

ボランティア活動による支援では、これら市町村長さんが考える課題に直接応えることはできません。被災された一人一人の方々が暮らしの立て直しを目標に、地域の絆の中で生きる希望の光を持ち続けることができるよう支援することが、これからのボランティアに求められる活動です。キャンプでは、被災地のボランティアニーズに応えることのほかに、復興支援センターと連携しながら必要な支援提言も行いたいと考えております。



商店街レッドカーペット 2012

新成人、お祝い事の市民を祝福

- ◆ 宮古市の末広町商店街振興組合(理事長 佐香英一さん)では、8日 16:00 から同商店街の歩行者天国において「商店街レッドカーペット 2012」を開催しました。新成人や昨年お祝い事があった市民の皆さんが、約 150 名の真っ赤なカーペットを歩き、沿道の市民から祝福されました。震災の際に尽力された消防団員の方々を先頭に、晴れ着の新成人、スポーツで活躍した生徒さんなど約 200 人が続きました。
- ◆ この催しは、商店街が進める三気(元気、活気、^{じんき}人気)UP事業の一つとして行われたもので、震災後の地域の元気や活気を奮い起こし、復興再生を図ろうと企画したものです。
- ◆ この運営の支援に参加したかわぼうさん 10 名は、夕食会に招待を受け、商店街の方々と交流することができました。

